ドライバー向け交通安全DVD

一般財団法人 全日本交通安全協会 推薦

油断することなかれ!

～見える危険・見えない危険、そして自分自身に潜む危険～

上映時間20分	[C#3826]
DVD 66,000円(税込72,600円)	

字幕版付き

東映株式会社 教育映像部
〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
https://www.toei.co.jp/edu/

企画意図

交通事故につながるおそれのある危険は、交通場面の至るところに存在していると言えます。しっかり注意をしておけば確認できる「見える危険」。死角になって確認できない「見えない危険」。そしてハンドルを握る私たち「自分自身に潜む危険」。このような様々な危険に対して、いかに注意力を高め、交通事故を起こさないようにするか。本作品ではそのポイントを学んでいきます。

見える危険を見落とさない

道路上にはドライバーから見えてはいるものの、注意がおろそかになったり、なかなか察知することができない危険があります。交差点を左折するとき、駐車車両の脇を通過しようとするときなどのドライブレコーダーの事故映像を例に、「見える危険」を見落とさないためのポイントを解説します。

見えない危険を予測する

交差点の右折時に対向車線の車によって死角が生じ、進行してきたバイクに気づかないなど、ドライバーには「見えない危険」があります。ドライブレコーダーの事故映像や、危険に対する回避行動の反応時間について調べた実験データを基に、このような「見えない危険」を予測し、備えておくことの大切さを伝えます。

危険予測の実践

実際に起きた4つの事故映像を流し、事故が起きる前の場面で止めて、視聴者に「あなたならどんなところに注意しますか?」と問いかけます。視聴者が考えることで、運転中に遭遇する交通上の予想外の動きを予測する力を養っていきます。

自分自身に潜む危険

交通事故につながるおそれのある危険は、私たちドライバー自身にも潜んでいるかもしれません。いわゆる「ながら運転」は、本来運転に向けられるべき注意力がおろそかになり、重大な事故につながりかねない極めて危険な行為です。また私たち自身の心の状態にも気をつける必要があります。あわてて車線変更をしたり、前の車との車間距離を詰めたりする不用意な運転は、いわゆる「あおり運転」を招くきっかけにもなります。ハンドルを握るときは心のゆとりを持って、周囲に配慮することが大切です。

プロデューサー　光田雅樹／鈴木浩
監督・脚本　遠山慎二
撮影・制作　市川任男

協力　東京都個人タクシー交通共済協同組合
　　　東京都個人タクシー協同組合

制作協力　有限会社暮らしの映像社
企画・製作　東映株式会社 教育映像部

予告編配信中!　https://www.toei.co.jp/edu/　教育映像　検索

令和3年(2021年)作品　S.

●本DVDは、ご購入いただいた官公庁(都道府県市区町村・視聴覚ライブラリー・教育委員会・警察・消防等)や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権処理を行うことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
●本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
・テレビでの放映　・ビデオオンデマンド等による配信
●著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・改変・放送・有料上映・配信することは、著作権法違反となり処罰の対象になる場合があります。
●DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。

お申し込み・お問い合せは

一般財団法人 全日本交通安全協会
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-13　自動車会館ビル7F
☎050-3531-0571
各都道府県交通安全協会